

安心して治療を受けていただくために

歯科用CTで得られるメリット

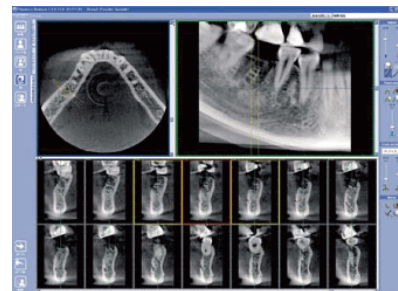
どうして歯科用CTが必要な？

まず第一に従来のレントゲン写真(パノラマ・デンタル)と歯科用CTの大きな違いは従来のレントゲン写真が2次元であるのに対して、CTは3次元で画像を解析できます。特にインプラント治療において、骨の状態をCTによって3次的に術前にしっかりと診断することが最も重要です。また、インプラント治療だけでなく、根の形が複雑な歯は従来のレントゲン写真では重なりあってよく見えない部分があります。CTはこの重なってよく見えなかった部分まで診断することが可能です。これらの理由から、当院では患者様により良い治療を安心して受けていただくために歯科用CTを導入いたしました。

当院が導入したCT装置のメーカーHP



<http://www.gcdental.co.jp/product/promax/promax.html>



歯科用CTとは？

病院でCTやMRIを撮影された方もいらっしゃると思いますが、歯科用CTは医科用のものに比べ、撮影時間もわずか18秒(当院設置機器)で、撮影方法も医科用CTのようにベッドに寝ることなく、立ったまま(場合によっては座っての撮影も可能)で撮影します。被曝線量も医科用CTに比べ非常に低く、胃のレントゲン撮影よりも低くなっております。確かに、従来のレントゲン撮影と比べると被曝線量は多くなりますが、その撮影によって得られる利益の方が大きく、より良い治療を安全に受けるために撮影されることをお勧めいたします。

歯科用CTを導入している歯科医院の特殊性

このように歯科用CTは非常に優れた装置であり、より良い治療を安全に行う上で必要不可欠なものとなりつつあります。しかし、インプラント治療をしている医院でさえ、歯科用CTを導入している歯科医院は装置が高額なためごくわずかです。当院でも、これまでインプラント治療を行う際、患者様に他院にCT撮影に行ってくださいというご不便をお掛けしておりました。今回、歯科用CTを導入したことで、他院へ撮影に行ってくださいのお時間だけでなく費用面でも大幅に改善でき、診断も迅速に行うことが可能となります。また、近隣の先生にも当院でCT撮影をしていただけるようにと、体制を整えております。

歯科医院の皆様へ

当院では歯科用CT撮影依頼をお受けいたします。撮影したデータはDICOMデータとしてお渡しいたします。お渡ししたDICOMデータはパソコンで閲覧することが可能です。費用等のお問い合わせや、お申し込みは info@tanibu.com までご連絡ください。

お電話でのお申し込みは 072-253-4180 PM1:00~2:00 の間にお電話ください。

撮影料 10,000円

CT担当医師から(担当 山西)

歯科用CTは高額なため、まだまだ普及しているとは言えません。しかし、CTから得られる多くの情報によって安全に治療を行えることは、我々歯科医師にとって重要であると同時に、治療を受けられる患者様にとっても有益なものだと思います。



ご不明な点がございましたら、お気軽に医院スタッフにお問い合わせください。

医療法人 谷 歯科医院
院長 谷 佳憲
072-253-4180
info@tanibu.com